

類別: 機械器具 16 体温計  
管理医療機器 一般的名称: 耳赤外線体温計 (JMDN コード: 17887000)

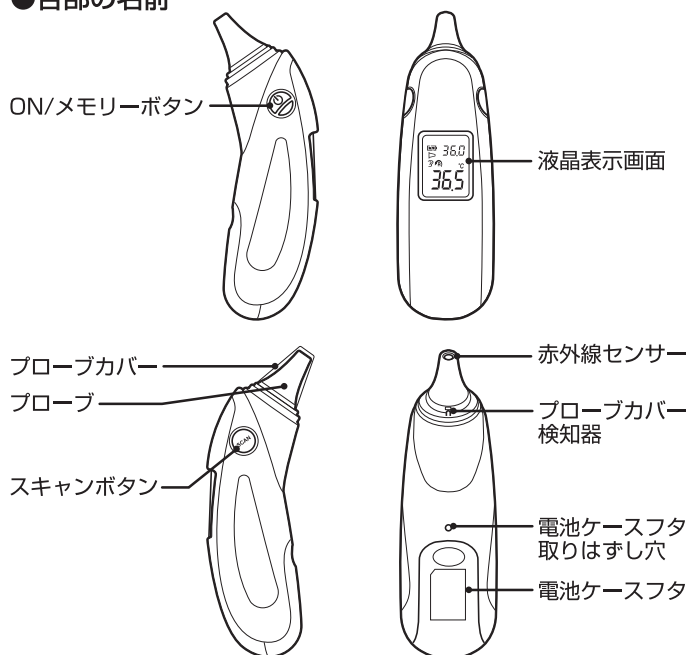
## ベビーレーベル 耳式たいおん計

\* **【警告】**  
お子様だけで扱わせないでください。  
[※電池誤飲事故や感温センサー部で目を突くなど思わぬ事故の恐れがあります。]

\* **【禁忌・禁止】**  
(耳式体温計を適正にご使用いただくための注意事項です。)  
●人の耳での体温測定以外に使用しないでください。  
[正確に測定できません。]  
●外耳炎・中耳炎など耳に疾病があるときは使用しないでください。  
[疾患部分を悪化させる恐れがあります。]  
●水泳や入浴後など耳孔が濡れているときは使用しないでください。  
[耳孔を傷つける恐れがあります。また正確に測定できません。]

### \* 【形状・構造及び原理等】

#### ●各部の名前



電源 : DC3V (リチウム電池 CR2032 1個)  
消費電力 (操作時/待機時) : 15mA/2μA  
感温部 : サーモパイル  
測定方式 : 実測式  
体温表示 : デジタル表示3桁+℃表示、0.1℃毎  
使用環境温湿度 : 温度+10 ~ +40℃ 相対湿度30 ~ 85%RH  
温度表示範囲 : 34.0 ~ 42.2℃  
最小表示単位 : 0.1℃  
表示温度範囲 : 34℃未満のとき「Lo」を表示  
(温度範囲外告知) 42.2℃を超えると「Hi」を表示  
周囲温度 : 10℃ ~ 40℃以外のとき「Er3」を表示  
最大許容誤差 : ±0.2℃ (35.5 ~ 42.0℃)  
±0.3℃ (34.0 ~ 35.5 ; 42.0 ~ 42.2)

### \* ●標準付属品

プローブカバー : PE (ポリエチレン)  
..... 13 個 (カバー 1 個は本体に装着済)  
取扱説明書 ..... 1 部

### \* ●原理

プローブを耳孔に挿入し、スキャンボタンを押すことで測定を開始する。  
鼓膜により放射された赤外線がプローブ内を通過し、赤外線センサーにより測定され、演算により体温値を求めて表示する。

### 【使用目的、又は効能】

人の鼓膜およびその周辺の赤外線を測定することによって当該部位の温度を測定することにより、体温を測定し、デジタル表示すること。

### 【使用方法等】

- (1) プローブカバーを正しく装着します。
- (2) 本体の「ON/メモリー」ボタンを押して電源を入れます。
- (3) 測定開始状態であることを示す耳マークの表示の点滅がとまっていることを確認します。
- (4) プローブを耳孔に挿入し、正しく挿入できたことを確認して「スキャン」ボタンを押します。
- (5) 測定が終了するまで、プローブを耳孔に挿入したまま保持します。
- (6) 測定が終了すると、測定が終了したことを示すブザーがなり、体温値を表示します。
- (7) 本体を耳孔から離します。  
・詳細については取扱説明書をよくお読みください。

### \* 【使用上の注意】

- (1) 耳が冷えているときは、耳があたたまってから測定してください。
- (2) 使用する前に、プローブにゴミの付着や汚れがないことを確認してください。
- (3) 使用する前に、電池の電圧不足を確認してください。電池交換マーク  が点滅しましたら早めに新しい電池に交換してください。
- (4) 使用中は、プローブは外耳道に沿って自然に挿入してください。
- (5) 使用中は、プローブを耳孔に強く押し付けたりしないでください。
- (6) 乳幼児の手の届かないところに保管してください。また、お子さまだけでのご使用は避けてください。
- (7) 周囲温度は 10 ~ 40℃ の範囲で使用してください。急激な温度変化や、長時間握りしめた状態では、正しい測定ができない場合があります。
- (8) 測定結果の自己診断、治療は行わないでください。

取扱説明書を必ずご参照ください。

(裏面に続く)

#### ・電池について

- (1) 電池を廃棄する際は、本機から電池を取りはずし、お住まいの地方自治体の指示に従って廃棄してください。
- (2) 電池の極性（＋・－）は正しく入れてください。
- (3) 必ず指定の電池を使用してください。
- (4) 電池を火中に入れたり、加熱・水没させないでください。
- (5) 電池をなめたり、飲み込んだりしないよう、十分注意してください。

#### \*【保管方法及び有効期間等】

##### ●保管方法

次のような環境に保管をしてください。

保管環境温湿度：温度－20～＋50℃ 相対湿度 30～95%RH

- (1) ブローブカバーをつけ、水のかからない場所に保管してください。
- (2) 温度、湿度、風通し、日光などによる悪影響の生ずるおそれのない場所に保管してください。
- (3) 本体を清潔な状態にし、収納ケースに入れて保管してください。
- (4) 振動、衝撃（運搬時を含む）など安定状態に注意してください。
- (5) 長期間保管する場合は、内蔵の電池を本体から抜き取ってください。
- (6) 耐用期間：3年（適正な使用環境と維持管理のもと、適切な取り扱いで本来の用途に使用された場合、製造日から。）  
[自己確認（当社データ）による。]

#### 【保守・点検に係わる事項】

- (1) 故障した場合は、修理や分解をせず、販売店または発売元に連絡してください。
- (2) 本体の汚れはやわらかい乾燥した布で軽くふいてください。
- (3) 赤外線センサーが汚れたときは、乾燥したやわらかい綿棒でそっとふき取ってください。
- (4) 本機は改造しないでください。
- (5) 本機に水や化学薬品をかけないでください。

#### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：株式会社オーム電機

住所：〒342-8502 埼玉県吉川市旭 3-8

電話：048-992-2735

製造元：KUN SHAN RADIANT INNOVATION CO., LTD  
(CHINA)

クン シャン ラディアント イノベーション  
カンパニー リミテッド（中国）

発売元：コンビ株式会社

住所：〒111-0041 東京都台東区元浅草 2-6-7

コンシューマープラザ

電話：048-797-1000

受付時間：9：30～17：00（日祝日、年末年始を除く）

取扱説明書を必ずご参照ください。